

「太陽」と「月」と「星」。

これらの天体に対して、私たちは古来より、暦や時、方位の基準にするなど、生活の基盤とするとともに、その美しさに心惹かれ、神々しさや尊さを感じ、神仏や先祖の魂などの超常的存在をそこに重ねて心の拠り所としてきました。

奇しくも、長野県の東信州エリアでは、地域の歴史的文化や魅力を語る上でこれらの天体を中心的なテーマに据えた物語が、日本遺産として認定されています。

日本の真ん中に当たるこの地域だからこそ、神秘の物語を探しに行きましょう。

日本遺産 認定ストーリーとその舞台

上田市



レイラインがつなぐ「太陽と大地の聖地」

龍と生きるまち 信州上田・塩田平

独鈷山と夫神岳から扇状に開ける地・塩田平は、古来「聖地」として、多くの神社仏閣が建てられている。山のふもとにある信州最古の温泉といわれる別所温泉、「国土・大地」を御神体とする「生島足島神社」、「大日如来・太陽」を安置する「信濃国分寺」は、1本の直線状に配置され、レイラインをつないでいる。夏至と冬至に、鳥居の中を太陽の光が通り抜け、神々しくぬくもりのある輝きを享受できるのだ。先人たちが、この地が特別であると後世に伝えようと遺した様々な仕掛けは、今も、訪れる人びとにパワーをチャージさせる。

千曲市



月の都 千曲

姨捨の棚田がつくる摩訶不思議な月景色「田毎の月」

日本人の美意識を表す「月見」。中でも、歴史的に文学や絵画の題材となってきた「姨捨山に照る月」、「田毎の月」は、日本を代表する月見の名所である。姨捨は、地名の響きから、棄老物語を語り伝えてきた。それは、月見にちなむ文芸への遊び心を鼓舞する一方、棚田での耕作や伝統行事を通じて古老の知恵と地域の絆を大切にす教えを育んできた。すべての棚田に映る月影を1枚の浮世絵に表した歌川広重の摩訶不思議な「田毎の月」。そんな「古来の月見」や、「月の都 千曲」が奏でる「新しい月見」に出かけよう。

長和町



星降る中部高地の縄文世界

数千年を遡る黒耀石鉾山と縄文人に出会う旅

日本の真ん中、八ヶ岳を中心とした中部高地には、ほかでは見られない縄文時代の黒耀石鉾山がある。鉾山の森に足を踏み入れると、そこには縄文人が掘り出したキラキラ耀く黒耀石のカケラが一面に散らばり、星降る里として言い伝えられてきた。日本最古のブランド「黒耀石」は、最高級の矢じりの材料として日本の各地にもたらされた。麓のムラで作られたヒトや森に生きる動物を描いた土器やヴィーナス土偶を見ると、縄文人の高い芸術性に驚かされ、黒耀石や山の幸に恵まれて繁栄した縄文人を身近に感じることができる。



日本遺産
JAPAN HERITAGE

ロゴマークについて

日の丸は日本を表し、その下の縦格子のように見える繊細な線の集合は、よく見ると JAPAN HERITAGE の文字です。この線の集合は、ひとつの「面」を形作っています。つまり日本の遺産を点から線へ、そして面で捉える「日本遺産」を表現しています。

スタンプは、各施設の営業日・営業時間中にものみ押すことができます。施設ごとに異なりますので、ご確認ください。

信濃国分寺資料館

参加賞景品交換所

住 上田市国分1125番地 ☎ 0268-27-8706
開 9:00～17:00（入館は16:30まで）
休 水曜日・祝日の翌日
料 大人250円、学生180円、小中学生60円

僧寺跡と尼寺跡が隣接して発見された全国的に珍しい信濃国分寺の史跡公園について御案内する資料館です。館内では国分寺跡関係の資料を中心に、原始時代から平安時代までの考古資料を展示し、上田地方の古代史を解説しています。また、特定のテーマを設けた特別展や企画展も随時開催しています。

北向観音

住 上田市別所温泉1656 ☎ 0268-38-2023
時 7:00～16:00 休 なし 料 志納

平安時代初期、比叡山延暦寺の高僧・慈覚大師円仁によって開創。全国的にも珍しい北向きの本堂のご本尊は千手観音菩薩で、長野市にある善光寺と向かい合うように建てられています。善光寺で来世往生を願い、北向観音で現世利益を祈る「両詣り」によって、より大きなご加護が得られるとされています。

千曲市日本遺産センター

参加賞景品交換所

住 長野県千曲市大字八幡4993番地1 ☎ 026-273-4170
時 4月～10月 9:00～18:00 11月～3月 9:00～17:00
休 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）、祝日の翌日
料 無料

国の名勝、重要文化的景観である「姨捨の棚田」、JR姨捨駅や長楽寺から近く、日本遺産観光の拠点となる施設です。館内では、日本遺産「月の都 千曲」に関わる展示やお月見を巡る日本遺産ストーリーをVR映像により体験できるほか、散策中の休憩スポットとしてご利用できます。

坂井銘醸酒蔵（蕎麦料理處 萱）

住 長野県千曲市大字戸倉1855番地 1 ☎ 026-276-7205
開 9:00～18:00 休 元日 料 無料

400年以上の歴史を誇るかつての蔵元坂井銘醸。敷地内には築250余年の重厚な母屋と、それぞれに歴史ある酒造蔵が並びます。母屋には「萱の庵」「蕎麦料理處 萱」、蔵のエリアは酒造りの資料館、ミュージアム、工房、イベントスペースなどに利用されています。あちこちに残る歴史の面影をたずねながら、ごゆっくり散策をお楽しみください。

長和町黒耀石体験ミュージアム

参加賞景品交換所

住 長野県小県郡長和町大門3670-3 ☎ 0268-41-8050
開 9:00～16:30（ただし、体験メニューの最終受付は15:00、入館の最終受付は16:00）
休 毎週月曜日（月曜日が祝祭日の場合は、その翌日）
料 大人400円、子供200円 体験料300円から（所要時間30分から）
（入館料のお支払い後にスタンプが押せます）

黒耀石原産地星葉峠の麓にある体験型の博物館です。原産地周辺の豊富な出土石器をもとに、旧石器時代から縄文時代へと続く3万年に及ぶ黒耀石の歴史を紹介しています。最大で150人の収容が可能な体験室があり、当館ならではの黒耀石の石器づくりをはじめ、勾玉づくりなど様々な体験メニューから縄文時代の知恵を楽しく体感できます。

※営業時間や交通アクセス関しては各施設へお問い合わせください。
スタンプラリー企画に関すること、日本遺産に関することは、上田市日本遺産推進協議会へお問い合わせください。

郵便はがき

3 8 6 8 6 0 1

上田市大手 1-11-16
文化政策課内

上田市日本遺産推進協議会
事務局 行

